

アートメイク メニュー

パウダー(2D)



マシンや手彫りで細かいドットを重ねる技法
陰影をつけたり、グラデーションをつけたりする
ことで、パウダーをのせたような仕上がりに

お勧めの方

- ✓ オイリー肌
- ✓ 頻繁にメンテナンスができない
- ✓ すっぴんでもメイクしているように見せたい
- ✓ 過去にアートメイクをしたがすぐ取れた

メリット

- ◇ 過去のアートメイクのカラーを隠しやすい
- ◇ 毛並み(3D)より持続期間が長い
- ◇ 定着が薄まってきても左右差が出にくい

デメリット

- カラーによって、自毛と違って見える
- アートメイクしていることがバレやすい

毛並み(3D)



クリニックによってはマイクロブレイディング、ス
トローク、4Dや6Dと呼ばれている毛並みのよう
な線を1本1本彫る技法

お勧めの方

- ✓ バレたくない、部分的に入れたい
- ✓ 自毛をもう少し増えたように見せたい
- ✓ すっぴんでも馴染むようにしたい
- ✓ 日によって眉メイクを変える

メリット

- ◇ ごく自然で、すっぴんのような仕上がりに
- ◇ 施術後も色々なメイクが楽しめる
- ◇ レーザーで比較的除去しやすい

デメリット

- オイリー肌の方などは滲んで見えやすい
- 持続期間はパウダーより短い
- メイク時は付け足しが必要

毛並み+パウダー[ミックス](4D)



毛並みとパウダーを組み合わせた技法で、毛
並みで立体感を出し、更にパウダーで陰影を
つけるため、自然かつキレイなデザイン

お勧めの方

- ✓ 自眉がほぼ無い、毛量が少ない
- ✓ 自眉の長さが短い、太さ(幅)がもっと欲しい
- ✓ メイクで仕上げたような立体感が欲しい
- ✓ なりたい眉と元々の眉に差がある

メリット

- ◇ 普段から眉メイクを足さなくてもいい
- ◇ 毛並み(3D)より持続期間が長い
- ◇ 左右バランスよく見える

デメリット

- すっぴん時にもメイクしているように見える
- 色々なデザインの眉メイクがしにくい

